

第35回法政大学多摩キャンパスコンサート

2016年12月3日(土)
14:00~16:00

法政大学多摩キャンパス大ホール(大教室A棟)



NHK交響楽団メンバーによる 室内オーケストラ(独奏・川畠成道)



予定曲目

グリーグ、クライスラー、ドヴォルザーク、ヴィヴァルディー等の名曲を
ヴァイオリンほかの室内弦楽で奏でます

※やむを得ない理由で曲目が変更になる可能性がございます。予めご了承ください。

チケット

入場無料・事前予約制 ペア800組1600名様をご招待

応募者多数の場合は厳正な抽選の上、発送をもって当選発表とさせていただきます。

①郵便番号・住所、②電話番号、③氏名(ふりがな)を明記の上、
FAXまたは官製はがきにて応募(1人1枚(2名分)限り)。

応募方法

★応募締切 10月28日(金)締切日消印有効 ★発送 11月15日(火)頃発送予定

★応募先 FAX 042-783-2167

官製はがき 〒194-0298(住所不要)法政大学多摩キャンパスコンサート係

注意事項

ホール内の飲食はご遠慮願います。小学校入学前のお子様の入場・同伴はご遠慮ください。

Profile

川畠 成道 (Narimichi Kawabata) Violin



1971年、東京生まれ。視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い、音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステイタスの称号を授与され首席卒業。1998年、東京サントリーホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団との共演でデビュー。その後、英国と日本を拠点にソリストとして精力的な活動を展開し、毎年数多くのリサイタルと国内外の主要オーケストラと多数共演を行っている。2004年、英国にてマリア・ジョアン・ピリス、ハインリッヒ・シフ等と共にチャールズ皇太子主催のリサイタルシリーズに邦人アーティストとして唯一人招かれ、英国人ピアニストとのデュオで高い評価を得る。

2005年、イタリア・ボローニャ歌劇場にて開催されたボローニャ歌劇場室内合奏団とのヴィヴァルディ「四季」の演奏は、満員の観衆が総立ちとなる喝采を受ける。2006年は、ユベール・スダーン指揮ザルツブルグ・モーツアルテウム管弦楽団の日本ツアーのソリストに起用された他、米国、中国等でリサイタルツアーを開催。2007年、スロヴェニア国立マリボール歌劇場管弦楽団との共演でヴァルフ＝フェラーリ作曲「ヴァイオリン協奏曲ニ長調」を日本初演、また同楽団のスロヴェニア公演でもソリストを務める。2011年には、欧州最高のオーケストラのひとつであるキエフ国立フィルハーモニー交響楽団の日本ツアーのソリストとして成功を収め、2013年にも再び共演するなど、着実な歩みを進めている。

CDは、1999年リリースのファーストアルバム「歌の翼に」（ビクターエンタテインメント）が20万枚の記録的大ヒットとなり各地で売り切れ公演が続出、大きな話題を集めて以来、2015年リリースの「無伴奏の世界 | 川畠成道」まで13枚をリリースしている。尚、デビュー10周年記念CD「ザ・ベスト」と11枚目のCD「川畠成道 | クライスラーを弾く」、13枚目の「無伴奏の世界 | 川畠成道」は、レコード芸術誌で特選盤に選ばれている。

「徹子の部屋」、「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。エフエム世田谷「川畠成道のレディオ・ストリングス」では5年間パーソナリティーを務めた。弦楽器専門誌「サラサーテ」における連載は、2007年より継続、好評を得ている。

デビュー当初より音楽活動の傍ら、積極的に国内外でチャリティコンサートを行う。

中学音楽鑑賞教材や高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHKラジオ高校講座「現代文」に映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えていている。

〈川畠成道オフィシャルサイト <http://www.kawabatanarimichi.jp>〉

NHK交響楽団メンバーによる室内オーケストラ



NHK交響楽団の歴史は、1926年10月5日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年にNHK交響楽団と改称。この間、ドイツからヨセフ・ローゼンシュトックを専任指揮者として迎え、以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共に演じ、歴史的名演を残している。

年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを開き、その演奏は、NHKのテレビ、FM放送で日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介され、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

本公演は、N響正メンバーによる弦楽室内オーケストラ。